



# オーガニックやまぐち

## 令和元年度総会を終わる

延び延びになっていました令和元年度の総会を7月13日に終了することができました。今回は、役員が手分けして多くの会員へ出席の要請を行い、難しい場合は委任状の提出をお願いしたことから、最終的に32名の出席を得、33名の委任状を受け取ることができました。ご協力ありがとうございました。紙面の関係で、総会のみを概要を報告させていただきます。

さて神田会長の挨拶の後、規約により会長が議長を務め、議事録署名人の選出を行い、早速、議事に入りました。

議案第1号の平成30年度事業報告では、議案書に基づき、平成30年度に実施した事業について報告しました。出席の皆さんからは特に質問なく、全員賛成で承認されました。

議案第2号の令和元年度事業計画(案)でも、議案書に基づき、令和元年度に実施を予定している事業(案)について説明しました。味噌づくりについては担当者が決まれば実施する、また初めてとなる生産者と消費者との交流事業も開催を予定しているので、多くの皆さんの参加をお願いしました。会場からは、「味噌づくりは会員じゃなくてもいいのか。良ければ、心当たりがあるので、聞いてみる」といった協力的な意見も出されました。大多数の賛成により、令和元年度事業計画(案)は承認されました。

続いて議案第3号の山口市有機農業推進協議会規約の改正について説明しました。3年目での早い改正ではありますが、第8条の第2項として「相談役を置くことができる」という追加の

改正です。出席の皆さんからは特に質問なく、大多数の賛成により承認されました。

議案第4号の役員改選については、6名の退任、3名の新任(吉敷の倉本さん、陶の田島さん、平川の椎木さん)8名の留任(会長は名田島の神田さん、副会長は小鯖の原田正暁さん、委員としては、阿東の伊藤さん、仁保の神徳さん、吉敷の中原さん、平川の中村さん、嘉川の前田由美子さん、平川の東)の11名体制で行います。役員簡単な自己紹介の後、全員の賛成により、承認されました。

最後は、議案第5号の愛称・シンボルマーク・キャッチフレーズの決定についてです。8月末の開設を予定しているホームページなどでの活用が予定されているものです。まず「愛称」ですが、有効投票数52票のうち案2に39票(69.2%)が入り、愛称は「**オーガニックやまぐち**」となりました。次の「シンボルマーク」は、有効投票数54票のうち案2に46票(85.2%)となり、シンボルマークは下図に決定しました。最後の「キャッチフレーズ」は、1回目では有効投票数51票のうち案1、案2が同数で20票(39.2%)となり、案1とで案2で決戦投票することとなり、その結果は、有効投票数30票のうち案1が18票(60.0%)となり、キャッチフレーズは「**顔の見えるオーガニック**」を目指しますに決定しました。ちなみに案2は「安全安心をつくるオーガニック」を目指します」です。



上のマークが総会で決定したシンボルマークです

## 水田除草機に効果あり「今後に期待」

本協議会の副会長でもある「おさば有機農業研究会」の原田正暁さんは、このほど鳥取県の(有)ティーエヌ公舎が開発した、水田除草機を使い雑草の除草に挑戦されました。その結果ヒエとコナギの除草では、コナギの除草に効果があったと話しています。この研究会では10年前から耕作放棄地にボカシ肥料を使用した有機質米の栽培に取り組んでこられました。ここ数年はヒエとコナギの発生に苦しみ、生産量が減少傾向にあるそうです。

このため(有)ティーエヌ公舎の溝掘りの機械を汎用した、鋏型(3条)の除草機で条間の雑草を抑えながら土を株間にも覆い被せ除草する方法に着目し、今年6月の植え付けから開始しました。自然を相手に除草を100%抑制することは困難だが、ヒエは残しながらもコナギはほぼ抑制

でき収穫も昨年より期待できると話します。また、除草機で成長期の根を切るため、その後の生育は雑草より稲の方に生育効果が感じられ、これが逆に雑草の抑制に繋がるのではと話しています。

原田さんは今後の課題や機械の改良等で、農家は高齢のためもう少し機械の重量を軽くし、向きを変えやすいようにテラー型でクラッチ付の小規模農家でも使いやすいものが望ましいと話します。ヒエの除草対策は、業者側からの提案で重いチェーン除草に代わり、軽いビニールハウスのビニペットを使用した初期除草で解決できるものと考えられます。この除草に興味のある方は、「おさば有機農業研究会」(083-927-2061)までお問合せ下さい。



◀少し伸びすぎたヒエとコナギ(一週間遅れ)

▶それでも強引に除草機を進める(6月下旬)



◀株間のヒエとコナギを残し条間は除去する。コナギは後に少し生えるが影響なし

▶ヒエは株間に残るが、ヒエより稲が勢いよく生長し穂も揃い始めている。(8月下旬)昨年は一面コナギに覆われ10a当たり2俵~4俵



◀(有)ティーエヌ公舎が開発した水田除草機

▶ヒエ対策にビニペットを使用した初期除草用具。これと水田除草機のセットで有機米栽培の除草に少しでも解決できればと願う



### 除草についての研究会を始めませんか

除草は有機農業にとって、頭の痛い課題です。皆さんで知恵を絞って研究してみませんか。ご興味のある方は、神徳さん(090-1189-4493)又は原田さん(090-4652-1178)までご連絡ください。

## 令和元年度・2年度の新役員の紹介

— 椎木青梨香さん（平川） —



初めまして。

今年度より役員を務めさせていただきま  
す。…と言っても、ほとんど参加できず申  
し訳なく思っています…どうぞよろしくお  
願いいたします。

### Q1：どうして有機農業に関心を

子供の頃、すぐそばに住んでいた祖父が  
たくさん野菜を育てており、よく「農薬  
をやっとならなからう！」と自慢げに話し  
ていました。なので、野菜に農薬がかかっ  
たもの・そうでないものがある、というの  
は子供の頃から何となく知っていました。  
また、子供の頃にテレビで目にした、ブラ  
ックチェリーやレモン等、輸入果実に大量  
の白い粉（農薬）をかける光景が衝撃的で  
…フルーツがまるで、運動会の飴食い競争  
の飴のような感じで…今でも頭に残ってい  
ます。

学生時代も料理をする機会が多かった  
のですが、しばらくは慣行栽培の野菜を  
買っていました。有機野菜を買うようにな  
った契機は、仕事を始めて4年目  
頃、仕事帰りの道にできた、無農薬野菜  
を扱う野菜工房というお店です。食べる  
ことが大好きなので、新しくできた食べ  
物のお店ができると、目がいてしまいます。  
なので、野菜工房ができたときも  
わりとすぐにお店に行ったのですが、新  
鮮野菜の多さに感動！それからはずぐに  
常連になりました(笑)

また、それからまもなくして結婚・妊  
娠したことも大きかったです。子供が生  
まれて、私が作った料理をばくばく食べ  
てくれ、日々成長していくのをそばで見  
て、

「ああ、この子が育っているのは食べ  
ているからなんだよなあ…」と、なんだ  
かすごく、しみじみと感じたのです。考  
えるまでもなく当たり前のことなのですが、  
大人になると子供のようにわかりや

すい成長がない

ので、当たり前

のことに目がいかなかったのだと思いま  
す。

子供が生まれるまでは、「今日は疲れ  
たあ！」と言っては総菜や外食三昧。栄  
養バランスがとれている…とはとても言  
えない食生活でした。大人だから背は伸  
びないけど、日々の元気の源になるのは  
やはり食べ物なのだという事に気づい  
ていませんでした。当時はひどい便秘に  
悩まされていました…トホホ…

今では、食卓の中心は、野菜・野菜・  
野菜！もちろん有機<sup>◎</sup>頑固な便秘もサヨナ  
ラです♪

よく言われる、「安心・安全」はもち  
ろんなのですが、何より美味しい！

子供の好きな野菜は、ピーマン。一人  
でいっぺんに何個も食べちゃうくらい好  
きです。

### Q2：役員として、どのようなことを

有機野菜など食の関心は少しずつ高  
まっていますが、まだまだ「健康オタク  
が買う」とか「高くつく」といったイメ  
ージが強いように思います。カレーのル  
ーを選ぶように、ごく自然に、野菜を買  
うときの選択肢の一つに有機野菜がある  
ような、そんな身近なものになっていく  
ような活動ができればいいなと思ってい  
ます。

### Q3：会員の皆さんに、何か望まれるこ とは

いつも美味しい野菜をありがとうございます！

消費という形を通して何ができるか考  
えていきたいと思っています。

これからも  
四季折々の美  
味しい野菜を  
楽しみにして  
います！！



## 協議会のホームページを開設しました

前役員の芥川愛子さんの全面的なご協力により、協議会のホームページを開設することができました。URLは、次のとおりです。

<https://organic-yamaguchi.info/>

ネットをお使いの方は、ぜひご覧になってください。とても素敵なホームページに仕上がっています。ご感想やご意見などをお寄せくださると、よりグレードアップすることができます。よろしくお祈りします。

さて今回の会報では、現時点でのホームページの概況を報告し、会員の皆さんに、さらなるご協力をお願いさせていただきます。

「会員が薦める農業生産者の紹介」では、自ら化学農薬・化学肥料不使用の農業を実践しているとされる会員で、協議会のホームページへの掲載を承諾された農業生産者として、次の8名の方を掲載させていただいています。能美忠治さん（徳地）、神徳治雄さん（仁保）、末永光正さん（仁保）、池田侯男さん（小鯖）、小田昊さん（吉敷）、原田由美子さん（嘉川）、中村浩美さん（佐山）、中澤美樹さん（佐山）の皆さんです。なお地域名は主な圃場の所在地で表示しています。

「会員が薦める化学農薬・化学肥料不使用の農産物が購入できる店舗の紹介」では、化学農薬・化学肥料不使用の農産物を販売している店舗で、協議会のホームページへの掲載

を承諾された店を紹介しています。現時点では「わか屋」さん（大殿）と「ふるさと出会い市」さん（小鯖）、「農家さんの台所」さん（小郡）のみの3店舗です。なお「農家さんの台所」さんは、近日中の開店を目指して準備を進めておられます。会員の皆さんのご協力を得て、順次、掲載件数を増やしてまいりたいと考えています。

「会員が薦めるレストラン・カフェ・パン工房等の紹介」では、食材や調味料に気を付けるなど、健康を考えた安全・安心な食を提供すると、会員から推薦のあったレストラン、カフェ、パン工房等を紹介しています。現時点では「カフェド・センス」さん（大内）と「ベジタブル喫茶 ToyToy」さん（大殿）、「やまぐち BISTRO328」さん（佐山）の3店舗です。会員の皆さんからの情報を得て、順次、充実させてまいりたいと考えています。なお、ここでご紹介する店は、必ずしも全ての食材や調味料に、化学農薬・化学肥料不使用の農産物を使っているとは限りませんので、詳しくは各店舗へお尋ねください。

会員の皆さんのより一層のご協力をお待ちしています。



### “第3回オーガニックフェアうべ”に参加されませんか

今年度の講演の講師には、安芸の山里農園「はなあふ」主宰の森 昭暢さんが予定されています。そのほか、化学農薬・化学肥料不使用の農産物や加工品の販売などがあります。奮ってご参加を！

また協議会として、販売枠を確保しています。出店希望の方は、大至急緒方さんまで問い合わせを!!

日時：令和元年（2019年）12月8日（日）9:30～ 会場：ときわ湖水ホール（宇部市大字沖宇部254）

主催：宇部市・有機ネット山口西部 問合せ先：緒方善丸さん（ケイタイ:070-4082-3417）

### 原稿・意見・感想等を募集中

皆さんからの原稿や意見・感想などを募集しています。奮って事務局までお寄せください。

皆さんで充実した内容にしてまいりましょう！

山口市有機農業推進協議会

【事務局】

山口市農林政策課 TEL:083-934-2817 FAX:083-934-2651 E-mail:n-seisaku@city.yamaguchi.lg.jp